【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】令和6年7月9日(2024.7.9)

【国際公開番号】WO2024/029499
【出願番号】特願2023-568695(P2023-568695)
【国際特許分類】
B３２B 27/40(2006.01)
B３２B 27/20(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ３２Ｂ 27/40
Ｂ３２Ｂ 27/20 Ｚ

【手続補正書】
【提出日】令和5年12月19日(2023.12.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
紙基材層と、バリア層と、シーラント層と、をこの順に備え、
該バリア層が、ポリウレタン樹脂、平均厚さ５０ｎｍ以下かつ平均アスペクト比２００以上の扁平状無機化合物、及びカチオン性樹脂を含み、
該シーラント層が、ワックスを含む、積層体。
【請求項２】
前記ポリウレタン樹脂が、
メタキシリレンジイソシアネート由来の構成単位を有するポリウレタン、および
ヒドロキシポリウレタン
からなる群より選択される少なくとも１種を含む、請求項１に記載の積層体。
【請求項３】
前記扁平状無機化合物が、膨潤性層状ケイ酸塩を含む、請求項１に記載の積層体。
【請求項４】
前記バリア層が、前記カチオン性樹脂を１．０～２０．０質量％含有する、請求項１に記載の積層体。
【請求項５】
前記バリア層が、前記ポリウレタン樹脂を３０．０～８０．０質量％含有する、請求項１に記載の積層体。
【請求項６】
前記バリア層が、前記扁平状無機化合物を５．０～３５．０質量％含有する、請求項１に記載の積層体。
【請求項７】
前記バリア層が、前記ポリウレタン樹脂以外の水懸濁性高分子及び前記ポリウレタン樹脂以外の水溶性高分子からなる群から選択される少なくとも１種をさらに含み、
該水懸濁性高分子が、スチレン・ブタジエン系共重合体、スチレン・アクリル系共重合体、オレフィン・不飽和カルボン酸系共重合体、及びポリオレフィン樹脂からなる群より選択される少なくとも１種を含み、
該水溶性高分子が、ビニルアルコール系重合体、及び（メタ）アクリル酸系重合体からなる群より選択される少なくとも１種を含む、請求項１に記載の積層体。

【請求項８】
前記バリア層が、前記ポリウレタン樹脂以外の水懸濁性高分子及び前記ポリウレタン樹脂以外の水溶性高分子をさらに含み、
前記バリア層は、少なくとも以下（Ａ）～（Ｅ）いずれかの組み合わせで、該水懸濁性高分子及び該水溶性高分子を含む、請求項１に記載の積層体。
（Ａ）水懸濁性高分子：エチレン・アクリル酸共重合体、水溶性高分子：ポリビニルアルコール
（Ｂ）水懸濁性高分子：エチレン・アクリル酸共重合体、水溶性高分子：ポリアクリル酸
（Ｃ）水懸濁性高分子：スチレン・アクリル系共重合体、水溶性高分子：ポリビニルアルコール
（Ｄ）水懸濁性高分子：スチレン・ブタジエン系共重合体、水溶性高分子：ポリビニルアルコール
（Ｅ）水懸濁性高分子：ポリオレフィン樹脂、水溶性高分子：ポリビニルアルコール
【請求項９】
前記バリア層が、前記ポリウレタン樹脂以外の前記水懸濁性高分子及び前記ポリウレタン樹脂以外の前記水溶性高分子を合計で１．０～５０．０質量％含有する、請求項７に記載の積層体。
【請求項１０】
前記バリア層における、前記ポリウレタン樹脂の質量と、前記ポリウレタン樹脂以外の前記水懸濁性高分子及び前記ポリウレタン樹脂以外の前記水溶性高分子の合計質量との比（ポリウレタン樹脂の質量：該水懸濁性高分子及び該水溶性高分子の合計質量）が、５０：５０～９５：５である、請求項７に記載の積層体。
【請求項１１】
前記シーラント層が、水分散性樹脂を含む、請求項１に記載の積層体。
【請求項１２】
前記ワックスが、炭化水素ワックス及びエステルワックスからなる群から選択される少なくとも１種を含む、請求項１に記載の積層体。
【請求項１３】
前記ワックスが、パラフィンワックス、カルナバワックス及びマイクロクリスタリンワックスからなる群から選択される少なくとも１種を含む、請求項１に記載の積層体。
【請求項１４】
前記シーラント層が、水分散性樹脂を含み、
該水分散性樹脂は、スチレン・アクリル系共重合体及びポリオレフィン樹脂からなる群から選択される少なくとも１種を含む、請求項１に記載の積層体。
【請求項１５】
前記シーラント層が、水分散性樹脂を含み、
前記シーラント層は、少なくとも下記（Ａ）～（Ｄ）のいずれかの組み合わせで、該水分散性樹脂と前記ワックスを含む、請求項１に記載の積層体。
（Ａ）水分散性樹脂：スチレン・アクリル系共重合体、ワックス：パラフィンワックス
（Ｂ）水分散性樹脂：スチレン・アクリル系共重合体、ワックス：カルナバワックス
（Ｃ）水分散性樹脂：スチレン・アクリル系共重合体、ワックス：マイクロクリスタリンワックス
（Ｄ）水分散性樹脂：ポリオレフィン樹脂、ワックス：パラフィンワックス
【請求項１６】
前記シーラント層が、水分散性樹脂を含み、
前記シーラント層における前記ワックスの含有量は、該水分散性樹脂１００質量部に対し、１～３５質量部である、請求項１に記載の積層体。
【請求項１７】
前記シーラント層中の前記ワックスの含有量が、１～３０質量％である、請求項１に記載の積層体。

【請求項１８】
請求項１～１７のいずれか１項に記載の積層体を用いてなる紙加工品。